2026年３月期　第３四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年２月３日

上場会社名　　ヒロセ電機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6806　　ＵＲＬ　https://www.hirose.com/corporate/ja
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）鎌形 伸
問合せ先責任者　（役職名）ファイナンス部長　　（氏名）山岡 正和　　ＴＥＬ　045-620-7410

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

１．2026年３月期第３四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第３四半期	156,549	8.4	32,503	△5.0	35,294	△5.8	24,812	△10.0	24,812	△10.0	38,817	42.7
2025年３月期第３四半期	144,422	15.4	34,215	25.6	37,468	22.3	27,583	33.2	27,583	33.2	27,209	△11.3

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第３四半期	738.35	738.35
2025年３月期第３四半期	815.25	815.25

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年３月期第３四半期	427,827	377,632	377,632	88.3
2025年３月期	416,866	370,147	370,147	88.8

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	―	245.00	―	245.00	490.00
2026年３月期	―	245.00	―		
2026年３月期（予想）				245.00	490.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	8.2	41,000	△3.9	44,000	△4.8	30,500	△7.7	911.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期３Ｑ	35,693,969株	2025年３月期	35,693,969株
②　期末自己株式数	2026年３月期３Ｑ	2,663,927株	2025年３月期	1,858,461株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期３Ｑ	33,603,783株	2025年３月期３Ｑ	33,833,750株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2026年２月４日（水）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。

この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）当四半期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（セグメント情報） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が続き、個人消費や設備投資を中心に国内需要は底堅く推移しました。一方で、米国の関税政策の動向に加え、原材料価格が高い水準で推移している状況や、地政学リスクには引き続き注意が必要であり、製造業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

海外におきましては、インフレ圧力は全般的に鈍化する一方、米国では高金利環境が続き、成長ペースはやや減速しました。欧州は景気の低迷が続き、中国では不動産市場の調整や内需の回復の遅れにより、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進してまいりました。また、新たな成長ドライバーのひとつとすることを目的に、2025年７月に半導体テスト製品の製造・販売事業を展開する株式会社エス・イー・アール（東京都品川区）を連結子会社化しました。

当社グループの業績につきましては、産業用機器市場向けビジネスが回復基調から成長基調へと転じ、自動車市場向けビジネスも堅調に推移しました。一方、民生用機器市場向けビジネスは軟調に推移しました。その結果当第３四半期連結累計期間の売上収益は1,565億49百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は325億３百万円（同5.0%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は248億12百万円（同10.0%減）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第３四半期連結累計期間は、売上収益は1,379億68百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は279億40百万円（同12.0%減）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第３四半期連結累計期間は、売上収益は134億32百万円（前年同期比34.5%増）、営業利益は42億82百万円（同82.2%増）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

当第３四半期連結累計期間は、売上収益は51億49百万円（前年同期比34.7%増）、営業利益は２億81百万円（同126.6%増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、営業債権及びその他の債権や有形固定資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ109億61百万円増加して、4,278億27百万円となりました。負債合計は営業債務及びその他の負債や繰延税金負債の増加などにより34億76百万円増加して501億95百万円となりました。また、資本合計は、四半期利益の計上などにより74億85百万円増加して3,776億32百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は88.3%となり、前連結会計年度末と比べて0.5%減少しました。

（３）当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（資金）は、前連結会計年度末と比べ６億72百万円増加して、863億38百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、332億71百万円の増加（前年同期は411億円の増加）となりました。これは、税引前四半期利益352億94百万円の計上、減価償却費及び償却費145億５百万円の計上などによるものです。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、29億14百万円の減少（前年同期は346億99百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出161億96百万円、定期預金の純減による収入152億44百万円などによるものです。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、322億63百万円の減少（前年同期は165億15百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額164億94百万円、自己株式の取得による支出150億18百万円などによるものです。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、為替動向と主に一般産業向けビジネスが前回予想を上回る見込みのため、2025年11月４日に公表した通期の連結業績予想を修正致します。

（2026年３月期　通期業績予想の修正）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
前回発表予想（A） （2025年11月４日発表）	百万円 200,000	百万円 40,000	百万円 43,000	百万円 30,000	円　銭 891.76
今回修正予想（B）	**205,000**	**41,000**	**44,000**	**30,500**	**911.47**
増減額（B－A）	5,000	1,000	1,000	500	―
増減率（%）	2.5	2.5	2.3	1.7	―
（参考）前期実績 （2025年3月期）	189,420	42,672	46,218	33,033	976.33

為替レートにつきましては通期のレートをそれぞれ、１米ドル＝150.00円、１ユーロ＝174.00円、１韓国ウォン＝0.1050円の前提としています。

なお、期末配当予想につきましては変更はありません。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	85,666	86,338
営業債権及びその他の債権	40,394	50,156
棚卸資産	25,091	27,886
その他の金融資産	87,589	67,428
その他の流動資産	10,036	8,830
流動資産合計	248,776	240,638
非流動資産		
有形固定資産	86,384	90,874
使用権資産	4,937	5,777
無形資産	6,615	7,493
その他の金融資産	63,785	76,249
繰延税金資産	2,291	2,550
退職給付に係る資産	3,586	3,314
その他の非流動資産	492	932
非流動資産合計	168,090	187,189
資産合計	416,866	427,827

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	12,896	15,445
リース負債	1,048	1,120
その他の金融負債	44	1,210
未払法人所得税	8,139	3,909
その他の流動負債	6,937	7,283
流動負債合計	29,064	28,967
非流動負債		
リース負債	4,153	4,951
その他の金融負債	－	134
退職給付に係る負債	304	397
繰延税金負債	12,087	14,582
その他の非流動負債	1,111	1,164
非流動負債合計	17,655	21,228
負債合計	46,719	50,195
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,224	11,371
利益剰余金	348,972	357,289
自己株式	△27,462	△42,446
その他の資本の構成要素	28,009	42,014
親会社の所有者に帰属する持分合計	370,147	377,632
資本合計	370,147	377,632
負債及び資本合計	416,866	427,827

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年12月31日）
売上収益	144,422	156,549
売上原価	78,516	90,201
売上総利益	65,906	66,348
販売費及び一般管理費	31,638	33,596
その他の収益	391	479
その他の費用	444	728
営業利益	34,215	32,503
金融収益	3,432	2,948
金融費用	179	157
税引前四半期利益	37,468	35,294
法人所得税費用	9,885	10,482
四半期利益	27,583	24,812
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	27,583	24,812
１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（円）	815.25	738.35
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	815.25	738.35

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年12月31日）
四半期利益	27,583	24,812
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	784	1,990
純損益に振り替えられることのない項目合計	784	1,990
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,081	12,031
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融商品	△77	△16
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,158	12,015
税引後その他の包括利益合計	△374	14,005
四半期包括利益合計	27,209	38,817
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	27,209	38,817

（３）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
2024年４月１日残高	9,404	11,183	340,806	△35,807	38,587	364,173	364,173
四半期利益			27,583			27,583	27,583
その他の包括利益					△374	△374	△374
四半期包括利益合計	－	－	27,583	－	△374	27,209	27,209
剰余金の配当			△15,732			△15,732	△15,732
自己株式の取得				△8		△8	△8
自己株式の処分		△11		63		52	52
自己株式の消却		△8,274		8,274		－	－
株式報酬取引		183		15		198	198
利益剰余金への振替		8,120	△8,120			－	－
所有者との取引額等合計	－	18	△23,852	8,344	－	△15,490	△15,490
2024年12月31日時点の残高	9,404	11,201	344,537	△27,464	38,213	375,891	375,891

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
2025年４月１日残高	9,404	11,224	348,972	△27,462	28,009	370,147	370,147
四半期利益			24,812			24,812	24,812
その他の包括利益					14,005	14,005	14,005
四半期包括利益合計	－	－	24,812	－	14,005	38,817	38,817
剰余金の配当			△16,494			△16,494	△16,494
自己株式の取得		△12		△15,006		△15,018	△15,018
自己株式の処分		0				0	0
自己株式の消却						－	－
株式報酬取引		159		22		181	181
利益剰余金への振替						－	－
所有者との取引額等合計	－	147	△16,494	△14,984	－	△31,331	△31,331
2025年12月31日時点の残高	9,404	11,371	357,289	△42,446	42,014	377,632	377,632

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	37,468	35,294
減価償却費及び償却費	13,502	14,505
減損損失（又は戻入れ）	－	569
金融収益	△3,432	△2,948
金融費用	179	157
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△6,773	△7,605
棚卸資産の増減額（△は増加）	△57	△1,154
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	1,448	2,212
その他	1,939	3,777
小計	44,274	44,807
利息の受取額	2,144	2,765
配当金の受取額	395	452
法人所得税の支払額	△5,713	△14,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,100	33,271
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	2,071	15,244
投資の売却及び償還による収入	4,879	12,331
投資の取得による支出	△18,639	△13,179
有形固定資産の取得による支出	△21,315	△16,196
その他	△1,695	△1,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,699	△2,914
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△8	△15,018
配当金の支払額	△15,732	△16,494
リース負債の返済による支出	△828	△778
その他	53	27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,515	△32,263
現金及び現金同等物に係る換算差額	683	2,578
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△9,431	672
現金及び現金同等物の期首残高	90,341	85,666
現金及び現金同等物の四半期末残高	80,910	86,338

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の２つを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

(2) 報告セグメント情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前第３四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	要約四半期連結財務諸表計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	130,611	9,988	140,599	3,823	144,422
収益合計	130,611	9,988	140,599	3,823	144,422
営業利益	31,741	2,350	34,091	124	34,215
金融収益	－	－	－	－	3,432
金融費用	－	－	－	－	179
税引前四半期利益	－	－	－	－	37,468

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	22,230	58,758	25,078	38,356	144,422
連結売上収益に占める割合（%）	15.4	40.7	17.4	26.5	100.0

当第３四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	要約四半期連結財務諸表計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	137,968	13,432	151,400	5,149	156,549
収益合計	137,968	13,432	151,400	5,149	156,549
営業利益	27,940	4,282	32,222	281	32,503
金融収益	－	－	－	－	2,948
金融費用	－	－	－	－	157
税引前四半期利益	－	－	－	－	35,294

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	26,609	58,855	26,710	44,375	156,549
連結売上収益に占める割合（%）	17.0	37.6	17.1	28.3	100.0